

令和 6 年度 立山地区町政懇談会②

日時：令和 6 年 12 月 2 日（月）

午後 7 時～ 8 時

場所：芦峯公民館

1 挨拶 立山町長 舟橋 貴之

2 地区代表者挨拶 立山地区区長会 安川 一雄 会長

3 懇談会

（1）町からのお知らせ

①町営バス芦峯寺線の運行について【資料 1】

②立山町における災害時の対応について【資料 2】

（2）意見交換

4 町議会議員挨拶 後藤 智文 議員、平井 久秋 議員

5 閉 会

町営バス芦峯寺線の運行について

立山町住民課

1. 町営バス芦峯寺線の利用状況及び課題

《沿革》

- ・富山地方鉄道㈱バス路線廃止に伴い、平成 24 年度より立山町が運行主体となる「町営バス」として運行を開始。
- ・運行事業者（町委託事業者）は、富山地鉄タクシー㈱から富山地方鉄道㈱に変更となり、令和 6 年度からはアルペン交通㈱となっている。

《利用状況》

- ・年間利用者数：R5－3,341 人、R4－3,533 人、R3－3,678 人（参考 H24－7,497 人）
- ・空車率（R5 年度）：62.8% ※全区間を通して乗客がいなかった便

《町営バスにおける課題》

- ・燃料や資材価格など物価高騰や 2024 年問題に起因する運転手不足の深刻化
- ・人口減少、少子高齢化による公共交通利用者の減少

2. 町営バス芦峯寺線の運行について（R6. 11 月時点）

項 目	R 6 年度（現状）	R 7 年度（予定）
運行日	【月～金】 6：20～19：20 【土、祝日】 6：20～20：20 ※日、年末年始(12/29～1/1)は運休	【月～金】 6：20～19：20 【土】 7：20～18：20 ※日、祝日、お盆(3 日間)、年末年始(6 日間)は運休
運行本数	20 便/日（定時）	【月～金】 21 便程度（定時） 【土】 17 便程度（定時）
運行区間	千垣駅⇔芦峯寺（2.6 km）	（変更無し）
バス停	6 箇所	7 箇所（KOTEL0 を追加）
運賃	通常 200 円/回 ※定期・回数券、たてぽ利用可	（変更無し）
運行主体	立山町	（変更無し）
運行事業者（受託事業者）	アルペン交通㈱	（一社）芦峯活性化協議会

※令和 6 年 12 月 16 日～令和 7 年 3 月 31 日まで、事前予約（デマンド）型の実証運行を実施するなかで乗車状況を把握し、令和 8 年度以降の運行便数や運行時間等を検討

立山町における災害時の対応について

R6.12.2 総務課行政係
(R6 町政懇談会資料)

1. 令和5年豪雨災害と能登半島地震の被害状況について

発生日	災害の種類	町内の被害状況
R5.6.28	豪雨災害 最大雨量：101mm/h (小又)	人的被害：なし 住家被害：床上浸水2棟、床下浸水11棟 非住家被害：全壊1棟、半壊2棟 農地・農業用施設104か所、林道157か所 など
R5.7.12	豪雨災害 最大雨量：30mm/h (米沢)	人的被害：なし 住家被害：床下浸水8棟 農地・農業用施設23か所、林道13か所 など
R6.1.1	地震災害 最大震度：5弱 (立山町)	人的被害：なし 住家被害：一部破損50棟 農地・農業用施設6か所、石垣等倒壊3件 など 【近隣自治体から避難あり(津波)】

2. 地震時における避難所の開設について

発生状況	避難所の開設方針
震度5弱以上	・緊急時優先避難所を開設します。 (予め定めた開設担当職員が避難所に直行し開設します。)
富山県内に津波警報が発令 (震度基準なし)	・立山町元気交流ステーションに開設します。 (仮称)防災センター・児童館の供用開始後は、同施設に開設します。(開設施設の変更))

3. 災害時協力井戸の登録者の募集について

区分	内容
概要	個人や企業などの井戸の所有者から協力者を募り、「災害時協力井戸」として登録する制度で、現在、登録者を募集しています。
用途	災害時に井戸水(生活用水※)を可能な範囲内で無償提供いただきます。
その他	井戸の所在地、管理者(氏名又は名称)を公表します。 (問合せ先：総務課行政係)

生活用水※：トイレ、洗濯等に使用し、飲用や調理に使用しない水です。

(裏面)

緊急時優先避難所（15 施設）

地区	施設	
	名称	所在地
五百石	雄山中学校（屋内運動場）	前沢 3318
	立山中央小学校（屋内運動場）	前沢 3051
	元気交流ステーション	前沢 1169
下段	立山町中央体育センター	向新庄 123
	立山町武道館	
高野	高野小学校（屋内運動場）	野町 120
大森	大森公民館	西大森 1412
利田	利田小学校（屋内運動場）	利田 722
上段	町営上東体育館	下白岩 16
	町営新瀬戸体育館	中林 241
東谷	町文化情報発信ステーション	谷口 43
釜ヶ淵	釜ヶ淵小学校（屋内運動場）	道源寺 685
立山	立山小学校（屋内運動場）	宮路 5
	芦峠公民館	芦峠寺 8
新川	立山北部小学校（屋内運動場）	二ツ塚 168

マイナンバーカードの利活用



記帳台システムを利用することで、住所や氏名を手書きする手間が省けます

マイナンバーカード対応記帳台システムを導入

役場 1 階に、マイナンバーカードなどの券面情報を利用して、住民票や戸籍、税証明などの交付申請書を作成する記帳台システムを設置しました。マイナンバーカードや運転免許証などを記帳台システムに読み込ませることで、住所や氏名などが印字された申請書を簡単に作成することができます。

問合せ先： 住民課住民係 TEL076-462-9962

税務課収納管理係 TEL076-462-9951

マイナンバーカード対応選挙投票受付システムを導入

令和 6 年度の選挙から、これまでの入場券に加え、マイナンバーカードでも投票受付が行えるようになりました。入場券をお忘れの場合でも、マイナンバーカードを提示いただければ宣誓書の記入や他の身分証明書の提示は不要となり、投票時の待ち時間や負担の軽減につながります。

問合せ先：町選挙管理委員会 TEL076-462-9965



マイナンバーカードを専用機械にかざし、顔認証することで、本人確認ができます

カードリーダー（拡大写真）→



カードリーダーにマイナンバーカードをかざすと、解錠されます

学校体育施設開放事業

マイナンバーカード対応施設予約システムを導入

10 月から、学校体育施設予約システムと連動して、町内小中学校体育館の鍵がマイナンバーカードで解錠できるようになりました。

これまで予約・支払・鍵の貸出しなど、役場に複数回、来ていただきましたが、このシステムの導入で役場にお越しいただく回数を減らすことができます。

問合せ先：教育課文化体育係 TEL076-462-9983

マイナンバーカード対応予約本貸出ロッカーを導入

立山図書館入口に、マイナンバーカード対応予約本貸出ロッカーを設置しました。図書利用カードを紐づけたマイナンバーカードを、貸出ロッカーにかざすことで、オンラインで予約した本を借りることができます。利用可能時間は、午前 5 時半～午後 11 時半（町元気交流ステーション開館時間）となっています。

問合せ先：立山図書館 TEL076-463-0634



図書館が閉館していても本を借りることができます

令和6年12月2日
立山地区② 町政懇談会資料

独 国 青 経 第 5 号
令和6年10月31日

利用団体 各位

独立行政法人国立青少年教育振興機構
理事長 古 川 和

一時休館のお知らせとお詫び

国立立山青少年自然の家の事業運営につきましては日頃より格別のご理解とご厚情を賜り、誠にありがとうございます。また、ご利用団体の皆様には、体験活動を中心とする青少年教育の振興にご理解、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

弊機構は、青少年一人ひとりが幸福を追求できる持続可能な社会を実現するというビジョンのもと、青少年教育のナショナルセンターとして、全国28か所の施設運営を通じて多様な体験活動の機会を提供してまいりました。

しかしながら、昨今の物価の高騰に加え、エネルギー供給の不安定さなどに起因する光熱水費の高止まりなどにより施設の運営が急激に圧迫されているところであります。このような状況を受けまして、これまでも経費削減に向けた努力を続け、一人でも多くの青少年が良質な体験機会を得られるよう施設を可能な限り開所してきたところでございますが、こうした経営努力だけでは施設を安全・安心に運営することが非常に困難な状況となってまいりました。

このため、大変苦渋の選択ではありますが、国立立山青少年自然の家の運営につきまして、令和6年11月11日から令和7年3月31日までの間（11/13、11/15、1/10～2/10、2/12～2/16、2/18～2/24、2/26～2/28、3/26～3/29は除く）、一時休館させていただくことといたしました。一時休館の期間中に弊機構の施設のご利用をご予定いただいております皆様方には、ご利用予定日を一時休館の期間以外の期間に変更いただきたくお願い申し上げますとともに、衷心より深くお詫び申し上げます。

また、来年度以降につきましても、一時休館を実施せざるを得ない状況になることもありますため、来年度のご利用予定につきましても調整などをお願いさせていただくことがあるかもしれませんのでよろしくご理解賜りたくお願い申し上げます。

今後、この度の一時休館を含め、機構一丸となってこれまでにない抜本的な経営改革に取り組み、少子高齢社会におきましても引き続き青少年教育の振興に貢献できるよう努め、より多くの青少年がかけがえのない貴重な体験を得られるように取り組んでまいりたいと考えております。突然の一時休館のお知らせとなり、大変心苦しくはありますが、こうした事情に鑑み、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

【本件担当】

国立立山青少年自然の家
鈴木・池田
TEL：076-481-1321
Mail：tateyama-s@niye.go.jp